

クラス番号	912	担当教員名	太田 崇
テーマ	医療・福祉の現場におけるチームワーク		
<b>ゼミナール概要</b>			
<p>目的、内容、方法等：</p> <p>現在の日本は医療と福祉の現場を施設や病院から在宅へ移行する政策となっています。医療や福祉に係る専門職は、対象となる本人や家族を支援するため、病院や施設完結型だけではなく、事業所や立場を越えたチームとしての連携が求められています。</p> <p>本クラスでは文献やフィールドワークを通じ、視点や立場の違う専門職同士がどのように連携しているのかを学び、チームの成長の方法やその方法についても考察することを目的としたいと考えています。</p> <p>演習を進める方法はクラス内でグループを構成し、事前学習やフィールドワークなど、できる限りチームで取り組むようにしたいと考えています。チームで取り組むことで課題解決や成長の過程を疑似体験できるような演習にしたいと考えています。また、チームワークに必須となるコミュニケーションについても学ぶ機会を設けたいと考えています。</p> <p>授業計画：</p> <p>(前期)  文献を用いての学習  フィールドワーク（家族会等訪問）の計画、実施、まとめ</p> <p>(後期)  医療と福祉の専門職についての学習  フィールドワーク（施設等訪問）の計画、実施、まとめ  報告会</p>			
<b>担当教員からのメッセージ</b>			
<p>簡単に自己紹介です。私は作業療法士として訪問看護ステーションに所属し、経営等も行っています。老人保健施設や急性期病院でも臨床経験があるため、医療職と福祉職の視点の違いなども感じたり、考えたりしていただけるかと思います。</p> <p>使用するテキストは適宜紹介します。</p>			